

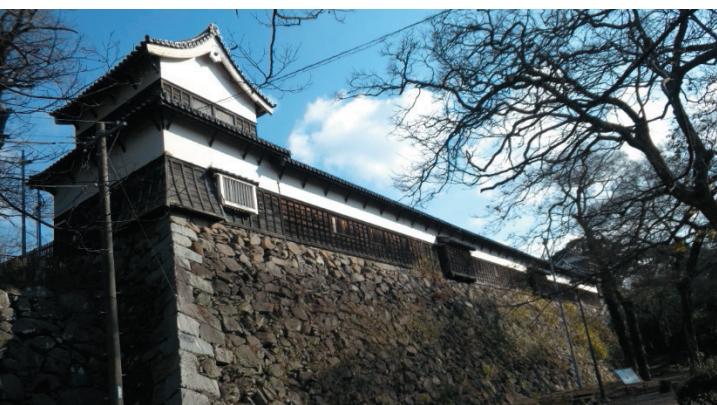
シートメタル九州

Sheet Metal

KYUSHU

2015春号

第41号



CONTENTS

特 集

産学官連携による
医療福祉機器開発について 2

企業探訪

第40回
(株)ティービーエム 4

工業会からのお知らせ

上海・マリンメッセ展示会報告 5
2015年『賀詞交歓会』開催 6
親睦ゴルフコンペ報告 7

マイブーム

見る阿呆 8

偏西風！欧州見聞録

Vol.1 イタリア～ユーロブリッヒ編 9

トピックス

パワーアップ研修会 成果発表会 11

編集後記 12

特集 産学官連携による医療福祉機器開発について（経済産業省が医工連携事業化推進事業の公募概要）

《公募概要》

戦略的に解決すべき医療現場における実用化課題に対して、中小企業における高度なものづくりの技術を有する中小企業等と医療機関等とが連携した医工連携により、医療現場の課題を解決する医療機器や医療安全の向上に資する周辺機器等を開発・改良し事業化する事業を実施して頂く委託先を公募します。

《事業内容》

医療現場が抱える課題に応える医療機器について、日本が誇る「ものづくり技術」を活かした開発・実用化を推進することにより、我が国の医療機器産業の活性化と医療の質の向上を実現します。具体的には戦略的に解決すべき医療現場における課題を選定し、その課題に対応する医療機器を開発・改良するため、

- ・臨床評価や課題に対する有効性評価を担う医療機関
- ・実現するためのものづくり技術を有する中小企業
- ・製造や販売を見据えて目利きする企業・コーディネーター
- ・先端技術を提供・評価する大学・研究機関 等

により構成されるコンソーシアムで医工連携による事業化の推進を図ります。

また、医工連携による医療機器開発の実証を通して、事業化に向けた問題点を抽出・整理・分析することにより、ものづくり技術を活かしつつ、多様な臨床課題に迅速・柔軟に応えられる中小企業等が開発・参

入しやすい環境を整備します。

上記のように、日本の「ものづくり」の技術が注目され求められておりますが、中小企業が開発に取り組むためには問題点が多くあり、そこを解決しなければ難しい所あります。

《初期段階の問題》

医療機器の開発を行うにあたっては、どのように取り組めば良いか、誰にお願いするなど、現実は敷居が高く、開発要員など優秀な人材もなかなかきません。また資金も、開発にお金がかかり、中小企業では資金不足があり借りるにも見通しが立たないなど、社内にも社外にも問題が山積みです。

開発のニーズを得て、作る能力があっても、開発出来る能力がないのが現状であり、資金も補助金の活用が不可欠であり、補助金が通らなければ開発は厳しいものになると思います。



内視鏡用体位変換ベッド
医工連携の事業化推進に（株）昭和として応募しました。
このベッドも試作品として、現在製造中です。

《医工連携の課題》

開発のニーズがあっても、大学・病院での取り組みの仕組みが無い、意欲があっても先生は忙しく暇がないなど、医療現場での現状は医療開発に対する意識が低く、根づいておりません。

また補助金申請をするにあたっても、医療現場、医師の協力は不可欠であるが、体制が整っていないため、参入に関しては医工・産学官の連携が不可欠です。

《まとめ》

医療者側が安心のできる医療器具を開発

し、働きやすい職場をつくることで、患者側にとっても安全で、低侵襲な商品づくりに貢献することができます。中小企業の技術力を活用し、産学官での共同開発をくしていくことで、医療者そして患者にとっても、よりよい環境作りに繋がると思います。医療現場との連携や、試作強化をしていき日本の中企業が、個々の事業領域で優れた技術ノウハウを持だしあいながらお互いに連携しあい、共同開発を行っていき技術力を駆使していくことで、日本独自の医療機器の開発を行っていくことに繋がって行くのではと思います。

〈黒木 雄介（株）昭和〉

生体信号計測装置
FARG

ファーグで伝える喜びを

» ファーグとは?

生体信号計測装置ファーグは人の顔の筋肉の動きや目線で発生する電位差を計測することで、手足が不自由な方でも自分で入力した文字でコミュニケーションが容易になり、重大な病気を抱えている人達が自分の意思で家族や友人、介護者とコミュニケーションがとれるようになります。

四肢麻痺・筋ジストロフィー・ALS患者様でマウスを使ってのパソコン操作が困難な患者様に利用していただけます。

顔の表情変化や目線の動きでパソコンを操作し、文字を通じて相互のコミュニケーションや自分自身で文章作成が可能になり、更にはWeb（ネット検索、電子書籍の閲覧、音楽視聴）操作を楽しんでいただけます。

» ファーグができる事

- 文字で会話
- ブラウザを使用して、インターネット上のネット検索、閲覧
- 電子メールで家族、友人とコミュニケーション
- 電子書籍の閲覧、写真の添付、音楽の視聴。（現在開発中）

主な仕様

形 状	W145mm,D190~210mm,H60mm
重 量	メガネ部 56g
通 信	Bluetooth/USB
電 植 数	5箇（頭4パターン、頬1箇）
認 識 パターン 数	最大4パターン（目線4パターン、顔表情4パターン）

その他必要機材や動作環境

CPU:GHz以上、HDD:16GB以上の空き領域のあるディスク容量。
Bluetooth1つを必須。※1日にディスプレイ操作回数（日本光電社製F-1505度）
付属品の電池は消耗品のため、不足分はご購入下さい。

PC環境

FEATURE and FUNCTION

» 顔の筋肉の動きや目線の変化で操作可能

顔の表情変化及び目線の変化があれば操作することができます。また、操作パターンが7パターン準備されており、その中から残存している機能で最も操作しやすい操作パターンの設定を選択が可能で、個人の病状の変化に応じて新たな操作パターンに変更することができます。

» 操作に慣れればスピードがアップ

顔の表情変化及び目線の変化による操作に慣れるほど入力のスピードが速くなり、操作性が向上します。

» コミュニケーションソフト「ハーティーラダー」と連携。ファーグを使って文章の作成やメール、そしてWindows操作が可能になります。

キーファーグ本体の表示や通信方法の設定、初期設定については、家族や介護者のお手伝いが必要です。ご協力よろしくお願い致します。

一緒に取り組みませんか!

株式会社昭和では、医療機器をはじめとするファーグを用いた研究・開発を行っています。

医療福祉分野・航空機・住宅関連などあらゆる分野に応用可能なファーグの用途開発と一緒に取り組んでいただける企業を募集しています。

開発支援機関 宮崎大学工学部 指導教員 田村宏樹

〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地
TEL 0985-58-7409 FAX 0985-58-7409
URL www.miyazaki-u.ac.jp/tech/index.html

●お問い合わせ

株式会社 昭和 医療・福祉事業部

〒882-0024 宮崎県延岡市大武町39-17
TEL (0982) 34-3547 FAX (0982) 35-2111

▶ ファーグに関するお問い合わせ
E-mail: info@farg-hcr.com URL: <http://www.farg-hcr.com>

▶ 医療福祉に関する閲覧及び、機械部品製作・加工に関するお問い合わせ
E-mail: info@syowa-eigyou.co.jp URL: <http://www.syowa-eigyou.co.jp/>

株式会社 昭和の主要製品

- 半導体装置部品 ○電気
- 各種工作機械部品 ○電子
- 精密板金部品 ○通信機器部品
- 铸造品 ○医療機器部品
- 焼付け塗装 ○金属加工全般部品製作
- 製缶溶接加工品

このパンフレットは、経済産業省の平成26年度新事業活動・農商工連携等促進支援補助金（新連携事業）を活用しています。

医工連携の事業化推進の一環としてファーグの開発に取り組んできます。

企 業 探 訪

第 40 回

(株)ティービーエム

第 40 回の企業探訪は、平成 25 年 4 月に入会されました熊本の株式会社ティービーエム様を訪問しました。今回は代表取締役 松枝 俊博様と常務取締役 松枝 伸行様のお二人にお話を伺いました。



(左) 松枝俊博社長と(右) 松枝伸行常務

創業のきっかけ

北九州のトラック・バスボディー等の修理・架装する大手の会社に資材部長として勤務していた先代が、その会社を退職し昭和 45 年に熊本の富合町で、松枝自動車として現社長と創業を開始しました。その後、昭和 53 年に法人化し、平成 5 年に宇土工場を設立しました。平成 20 年には社名を(株)ティービーエムに変更し、今に至っています。名前の由来は、Truck Body Manufactory の頭文字を取りました。



架装された大型トラック

会社の特色・業務内容

トラックや重機の新車ボディー製作・架装を軸として、板金・車検・塗装・修理を行っています。また、車両に精通した技術スタッフが 40 年間蓄積された特殊な技術を生かし、お客様のあらゆるニーズに合わせた多種多様なトラックのボディー製作を行っています。その他、環境問題においても、トラックの荷台のリサイクル・廃棄物の減量化などを、技術的・経済的に可能な範囲で積極的に取り組んでいます。現在は、東日本での震災による復興やオリンピックなど、資材を運ぶトラック等の架装の仕事の需要が多い為、忙しい日々に追われています。



社員一同で集合写真

今後の展望や夢

プロとしての技術力をさらに磨くことや、自分たちの仕事を完璧にこなす為の組織を充実させることで、現状の仕事の質を高めたいと考えています。そのためには人材教育をすることは大事だと思いますので、今後も工業会のセミナーに従業員を参加させたいと思っています。前年以上の売り上げアップを目標に、社員一丸となって仕事に取り組み、新しい工場を建てることが目標です。

〈野口 武志 (有)真和ステンレス工業〉

会社概要

商 号：株式会社ティービーエム

代表者：松枝 俊博

住 所：〒 869-0404

熊本県宇土市走潟町字走潟 403-1

T E L : 0 9 6 4 - 2 3 - 0 5 0 5

F A X : 0 9 6 4 - 2 3 - 0 5 5 0

H P : <http://www.tbm-body.jp/>

事業内容：自動車車体製造、ボデー架装、修理、車検整備（認証工場 4-1596）

板金塗装、自動車部品販売



工業会からのお知らせ

上海・マリンメッセ展示会報告

FBC 上海 2014 日中のづくり商談会 展示会出展

協賛企業

(株)田名部製作所	(株)三松
(株)ヤスナガ	(株)鶴元製作所
八祥産業(株)	親和工業(株)
(株)新栄製作所	(有)ユー・アイ技研

展示会前日、工場視察グループより一日早く、9名は福岡より中国東方航空で上海へ空港に到着。上海空港よりタクシーで1時間にて今回の展示場である、上海世貿商城に到着しました。会場にて、翌日の準備（ポスターの掲示、机の設置等）を行いました。

9月3日、展示会当日、9名はホテルより徒歩で展示会場に入りました。当展示会は出展企業数は550社、中国でも最大規模の製造業特化型商談会です。

比較的狭い、ブースの中に、優秀板金製品技能フェアの優秀作品を4点展示し、その周りに今回の協賛企業の展示品、パンフレットを展示しました。来場者は、当然、中国人が多く、言葉が通じない為、今回は(株)三松様、八祥産業(株)等のレーザーサンプル加工品を来場者に配布し、話のきっかけ作りをして、通訳を通じて、

ブースへ案内する方法をとったりしました。また、展示品により、日本のレーザ技術、溶接技術の披露も充分できました。

来場者からの質問は、上海に事務所、工場はあるのか？中国で製品を製造できるのか？等々あり、九州各県からの出展企業もあり、日本企業へのアピールもできました。

今回の展示会は全体で、2日間で来場社数は5,300社、来場者数は8,800人でした。九州シートメタル工業会ブースに来場された中国人、日本人と合わせて127名の方と名刺交換をする事ができました。

言葉が通じなくても、レーザ加工技術、溶接技術のすばらしさは、中国人にも実感できたのではないかと思いました。

最終日は工場視察グループと合流し、わずかな観光をして、帰路につきました。



モノづくりフェア 2014 展示会出展

10月15日（水）～10月17日（金） マリンメッセ福岡

協賛企業

(株)田名部製作所	(株)三松
(株)新栄製作所	(株)昭和
ナサ工業(株)	(株)ナダヨシ
ウメザキシートメタル(株)	事務局

福岡市内にある、マリンメッセにて行われた、モノづくりフェア2014に国内で初めて工業会として出展しました。

展示会前々日、FBC上海より板金フェア4作品がぎりぎりで戻って来るというハプニングがありかなりあわてた、開幕となりました。

現地は上海とは違い、2m×2mの小さな小間でしたが、正面入り口よりすぐの、目立つ場所でした。

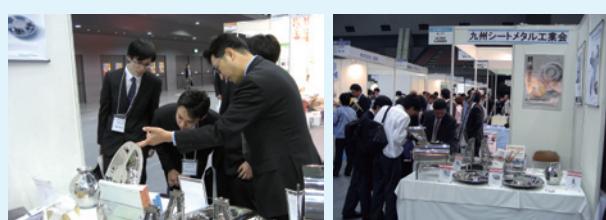
会場には、優秀板金フェアの優秀作品4点、

工業会のパンフレットの展示、ポスターの掲示を行いました。

今回の展示会は全体で、3日間で来場者数は12,398人で、当工業会ブースに来場された方は約150名おられ、47名の方と名刺交換をする事ができ、同業者、一般来場者への知名度アップに繋がりました。

次回は、展示作品、展示方法にも工夫をして、目立つブース作りを行いたいと思いました。

〈安部 克哉 事務局〉





九州シートメタル工業会 2015年『賀詞交歓会』開催

平成27年1月23日（金）、20日の大寒が過ぎたばかりで寒さがまだ厳しい頃ではありましたが、会員企業40社（73名）の出席により2015年 賀詞交歓会が福岡にて開催されました。

まず田名部会長より今年の景気動向と1月の全国工業会 正副会長会において当工業会



の企画推進委員会の活動報告が高い評価をいただいたことなどを話題として話された後、今年も当工業会の事業を通して人材の育成や技能の向上に励んで参りましょうと呼び掛けられ、年頭の挨拶を締めくくられました。

続いて、来賓のアマダ汎用機械(株) 依田社長より御祝辞をいただき、原田総務部 部会長の乾杯にて交歓会の幕が開きました。途中、新会員の紹介が2社（(株)福岡建興さんと(株)共栄製作所さん）と祝電の披露などがありました。

今年の交歓会は例年より参加者が多かったせいでどうか、いつも以上に会員同士の交流が深まる良い場となったようでした。

〈田名部 淳 (株)田名部製作所〉



第14回九州シートメタル工業会 親睦ゴルフコンペ報告

平成26年11月5日、福岡県宗像市の『玄海ゴルフクラブ』に於いて、【第14回 九州シートメタル工業会 会員親睦ゴルフコンペ】が開催されました。

当日は朝から好天に恵まれ、さわやかなゴルフ日和でした。ここ数年参加者が減少傾向にあり、2組（6～8名）のことわざもあったそうですが、今回は盛況で、会員企業様より参加者14名、(株)アマダ様より5名の計19名・5組でのスタートとなりました。

私も含め、ここ数年でゴルフを始められた方や、今年度新規会員として入会された企業様からのご参加もあったこと、業界の景気動向も多少好転しつつあり、安心して（？）ゴルフが出来る状況になったことが参加者増加の要因なのでしょうか。

さて、肝心のゴルフの内容ですが…

松林に囲まれたフェアウェイが比較的狭く、バンカーが絶妙に配置してあるコースにベテランの皆さんでもかなり苦戦なさったようでした。当然、経験値の低い私なんかとてもではないですが太刀打ち出来る状況にもならない始末…

前半終了後の昼食時は、午後からに備え気合を入れ直す方、午前中の状況を冷静に分析しながら午後の対策を練られる方、あきらめモードで食べて飲んでの方（笑）と様々でした。

午後からの後半戦はさらに気温も（皆さんの熱気も !!）上がり、多少汗ばむほどにもなってきました。

途中で真正面に玄海灘を見下ろせるホールもあるくらい海が近いこともあって、風が心地よかったです、その風のせいでボールのコントロールが難しかったりでしたが、皆さん和気あいあい楽しくラウンドすることが出来ま

した。

最終的に、なんと80台をマークされた方が一人も出ず、グロストップのスコアは90の方が4人という波乱。半数以上の方が100切れなかったというところからも、いかに今回のコースが難しかったかということがよくわかります。

ダブルペリア方式でのハンデ計算で、(株)稻富プレス工業所の稻富社長が優勝、北原ウェルテック(株)の北原社長が準優勝（お二方ともグロスでもトップでした）という結果で、今回のコンペは幕を閉じました。

ちなみに私はブービーメーカー、まあ平たく言えば『ビリ』でした。ベテランの皆さんも大苦戦されたコースですから、当然ですね。私がゴルフを始めて2年半。直近のアベレージは大体105～95くらいを行ったり来たりしているような感じですが、アマダの皆さんとゴルフに行くと（熊本でも）、なぜかあまり調子がよくないですね（笑）このコンペが私の平成26年のワーストでした…

ということで、以上九州シートメタル工業会ゴルフコンペのご報告でした。

〈宮本 健司 (有)ユー・アイ技研工業〉



★マイブーム★

見る阿呆

昨年より、九州シートメタル工業会にお世話になっております北條と申します。名前が珍しい事もあり、話ネタには付きませんね。

さあ今回、マイブームとの事で抜擢されましたが趣味といったものを持ち出せる引出もなく如何したものか思案した結果、毎年帰省している事について書きたいと思います。

私の実家は四国八十八か所巡り一番札所、靈山寺に程近い鳴門市瀬戸町で毎年、お盆には帰省しては夏を満喫します。

皆さん御存じ、阿波踊りがこの時期に開催されます。観光客が各地からと帰省で過ごす方々、また踊りに来た方々、一年で一番賑わうんじやないかと思います。阿波踊りには「踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らな損々」と文言がありますが、踊る

方には踏み出す勇気もなく見る阿呆で(笑)毎年楽しんでおります。

基本は女踊り、男踊り、また踊りを盛り上げる鳴り物は笛、三味線、締太鼓、大太鼓、大胴、大皮、太鼓、それら鳴り物の指揮を取り持つ鉦が踊りと周り観客を魅了しながら祭りを盛り上げていきます。

日程も大詰めに成る頃には徳島市内には数えきれない連(団体)が集まり、熱気も最高潮に。

連によって踊り、鳴り物など、それぞれ伝統を守りつつ個性ある演舞を見せてくれます。女踊りは妖艶に、男踊りは勇猛で滑稽に見え、お盆の暑さも忘れさせてくれます。

私は是非、皆さんにも阿波踊りの、かん高い鉦の音、お腹に響く太鼓、そして「ヤットサー、ヤットサー」と掛け声と共に息の合った踊り、目に前で見て頂きたい祭りの一つです。

You Tube で「阿波踊り」で検索してみてください。

〈北條 裕人 ウメザキシートメタル(株)〉



女踊り 無料演舞場にて

偏西風 欧州見聞録

Vol.1

イタリア編

EuroBLECH2014（ユーロブレヒ 2014）10月16日（木）から10月23日（木）まで8日間

イタリア・ドイツテクニカルツアーに参加してきました。福岡空港を朝7:00発の飛行機に乗り、羽田→フランクフルト→ミラノ、バスでホテルへと、到着時刻は現地時間で23:30。すぐ寝て明日に備えます。（日本時間で6:30！ 24時間かけて到着しました！）

10月17日（金）午前中に「Gima S.r.l」社を工場見学、医療系の機械を製作する会社で、遠隔操作で手術を行う装置や、薬の配合を行う装置など、アメリカからも受注をしている最先端の会社でした。

そしてもう1社「Agardi S.r.l」社を工場見学、ファイバーレーザー切断機と80スキットの材料棚を持つとても大掛かりな工場でした。昼食は近くの有名レストラン、おいしくておなかいっぱいです。午後からはイタリアアマダテクニカルセンター見学、新しくとてもきれいなセンターでした。日本人団体客初ですよといわれた隠れた名所、カステル・アルクアートを観光、史跡の中のおしゃれなレストランで夕食。

10月18日(土)「Brema Ice Maker S.p.A」工場見学ヨーロッパのマクドナルドをはじめ大手チェーン店に納めている製氷機メーカー



BREMA社のライン



ミラノ大聖堂



ミラノ名物
仔牛のカツレツ

で、社長にすごいですねと話しかけると、日本のメーカーのラインを参考にしたのだといわれました。その後はミラノ観光、大きなデモに遭遇するなどイタリア感を満喫。

10月19日（日） フランチャコルタワイナリー見学「Il Monnel Franciacorta」ワイナリー内レストランで昼食。ジロ・デ・ロンバルディアという大きなロードーレースの一団が目の前をすごい勢いで通り過ぎるのを見ました。世界遺産の町ベローナ市内観光。店内に遺跡があるレストランで食事をしてベローナ泊。

10月20日(月)いよいよドイツへ。ベローナからミュンヘンそしてハノーファーと飛行機でスムーズに行くはずがパイロットのストライキに合い、まさかのバスで8時間移動となるのです。

〈植木 剛彦 (株)ナダヨシ〉



夜中飛ぶ



Gima社



Agardi社



真ん中はラードの薄切り！ カステルアルクアート



イタリアアマダ



ワイナリーの樽



偶然自転車レースに遭遇



バス移動のおともに



ストのため飛ばずにきれいに並んだ飛行機

ユーロブリッヒ編

ドイツハノーバーで2年に一度開催される、板金加工業界の為の世界最大級の見本市、「EuroBlech」を見学。

出展企業1,573社（ドイツ国外の企業が52%）、展示面積86,500m²（マリンメッセ福岡の約10倍）で、来場者数は約59,600人（ドイツ国外からの来場者38%）と、国際的な関心が非常に高い展示会です。一日半かけて、この広い展示会場を“見て”まわりました。

パンチ、レーザー、ペンド、プレス等、どれをとってもそのメーカーの多さに本当に驚きました。また、日本ではお目にかかれないと

製品や仕様もあり、世界の広さを痛感しました。中でも印象に残ったのは、アマダが発表した、ダイレクト・ダイオード・レーザー（DDL）で板金切断を可能にした、新しいレーザーテクノロジー「ExC（エグザック）」。

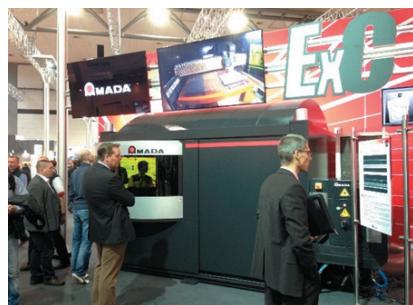
CO₂レーザーと比較して、省エネルギー、ハイパフォーマンス、省コスト、省スペース。今回はコンセプトマシンが展示されていましたが、2015年に製品化することのこと。

本当に勉強になりました。ただ、“見る”だけでなく“聞く”（語学力）をパワーアップして、いつかまた行きたいと思います。

〈長澤 敏光 ナサ工業(株)〉



会場のハノーバーメッセ



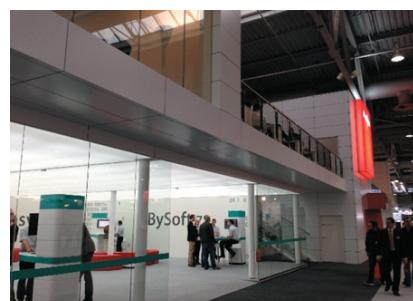
アマダの ExC 搭載レーザー切断機



1社のブースが広大



変わった溶接面
(その1)



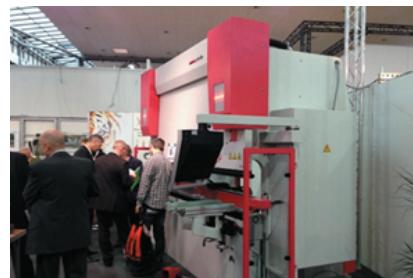
2階建てのブースも！



オランダの曲げ機



変わった人…ではなく、
変わった溶接面
(その2)



ドイツの曲げ機



プレス金型自動交換装置の展示
クレーンでの交換時の災害を再現

TOPICS

パワーアップ研修会 成果発表会 成績優秀者

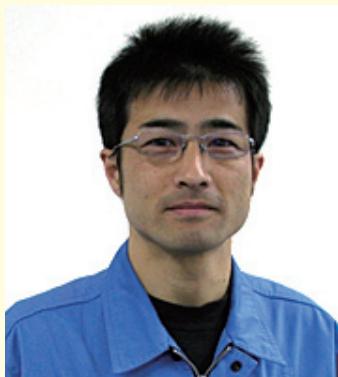


最優秀賞 (株)ヤスナガ 大曲 繁

パワーアップ研修会を終えて

昨年のパワーアップ研修会では、普段ではなかなか得ることのできない貴重な体験を学ぶ機会をいただき、誠にありがとうございます。改善内容をご評価いただき、最優秀賞を受賞出来ましたことは、私個人にとって大変名誉なことであり、心から嬉しく思っております。今後は研修で学んだことを存分に發揮し、成果発表でも掲げた目標である『一日一秒のムダ削減』を心がけ、会社の発展に貢献できればと思っております。

ありがとうございました



優秀賞 リョーユウ工業(株) 溝川 卓也

九州シートメタル工業会パワーアップ研修会 成果発表会で受賞して優秀賞ありがとうございます。

7月より講師の鈴木先生のもと、9社12名のメンバーで研修がスタートし、リーダーシップ発揮と、職場改善ノウハウ習得の教育を受けました。参加メンバーとの意見・情報交換もでき、充実した研修会でした。今後、1円/秒を常に意識して業務に取り組み、改善活動を通して会社を盛り立てていきます。



敢闘賞 (株)鐘川製作所 池永 晶夫

金賞を狙っていた自分には、とても敢闘賞くらいでは満足できません。

ただ普段人前で話す機会のない自分にとっていい刺激になりました。

また今年もわが社から研修に参加させてもらうと思いますが、金賞いただきにまいります。

編集後記



今回初めて担当をさせていただきました。
普段流し読みをしていましたが改めて見てみることで多くの気づき
がありなれない作業でしたが勉強になりました。
まだまだ寒かったり気温の変化が激しい時期ですが健康第1で春の
暖かさを感じるまで乗り切っていこうと思います

〈黒木 雄介 (株)昭和〉



今回の表紙

平成 26 年は大雨、台風、火山、大雪等災害の多い 1 年でした。福岡は大河ドラマ『軍師官兵衛』で盛り上がった 1 年でもありました。それに関連したものをピックアップしてみました。今年はどんな 1 年になるのでしょうか？それにしても福岡は観光地が少ないとあらためて感じます。

中津城（大分県中津市）

豊前 12 万石に官兵衛が築城。日本三大水城の一つに数えられる。天守閣の存在については不明ですが、模擬天守は昭和 39 年に建造されました。

官兵衛のキャラをラッピングした列車

官兵衛は藩祖、福岡はここから始まりました。初代藩主は長男の長政。鉄ちゃんである自分にとってはとても魅力ある列車です（笑）

福岡城址（福岡市中央区内）

築城の際に黒田家ゆかりの地である「福岡」とあらためられました。天守台はあります
が、天守閣があったかどうかは謎です…。

官兵衛の眠る崇福寺（福岡市博多区千代）

山門はかつての福岡城より移築されたもの。

〈表紙担当：白水 靖久 (株)新栄製作所〉

シートメタル九州 第41号 (九州シートメタル工業会会報)

発行日 平成 27 年 2 月 25 日
発行 九州シートメタル工業会
事務局 株式会社アマダ 九州支店
〒 816-0912 福岡県大野城市御笠川 1-9-4
TEL 092-580-8570

九州シートメタル工業会 ホームページ <http://www/kyushu-sma.gr.jp>
ホームページアドレス・メールアドレスを変更された会員の方は、事務局までご連絡下さい。